

第16回熊本高専
クライマックス講評会
2025



2月27日(金)
13:00~17:00

熊本高等専門学校
専門科目棟1 2階 コワーキングホール



クライマックス講評会って？

建築社会デザイン工学科の全学年の学生らが、
2025年度に制作した建築作品を発表し、講評しあう会です。

発表する作品は、各学年の建築設計課題や卒業設計、コンペティションへの応募
のために制作されたものの中から選抜された優秀作品です。
地域の課題に対して、設計提案で応えています。

クリティークには、本校の卒業生である又木計介氏、木ノ下好太氏、吉永啓氏を
お迎えします。また例年、地域の方や卒業生ら、保護者の方などにご来場いた
いでいます。

どなたでも参加可能です。地域への提案、本校の建築設計教育、建築デザインや
模型などに関心がある方、ご来場をお待ちしています。

【発表予定内容】氷川町の薩摩街道沿いの木造住宅（氷川町）、多世代が集うコミュニティセンター（八代）、商店街のシェアハウス（八代本町）、地域に開かれた駅前公共空間、第22回デザコン2025最優秀賞作品（小国）、地域に織り交ざる学びの場（八代宮地）、くまもと森都心プラザ図書館のための椅子、塔本シスコ美術館（宇城三角）、第4回POLUS木造住宅インターハイ入賞作品、第16回高校生の「建築甲子園」入賞作品、卒業設計

